

流れない河童

野上川 河川改修事業

かわら版

第1号

令和6年3月

～持続可能な町づくりとともに～

はじめに

玖珠土木事務所では、令和2年7月豪雨により65戸の家屋浸水、JR橋梁の流失等の甚大な被害が発生した野上川において、河川改修事業を実施しています。

事業での取り組みや進捗状況をお伝えるため、このかわら版で情報発信していきます。



かわら版の発行にあたって

かわら版の名前「流れない河童～持続可能な町づくりとともに～」は、野上小学校6年生の手島和香さんと5年生の帆足真央さんが考えてくれたものを採用させていただきました。

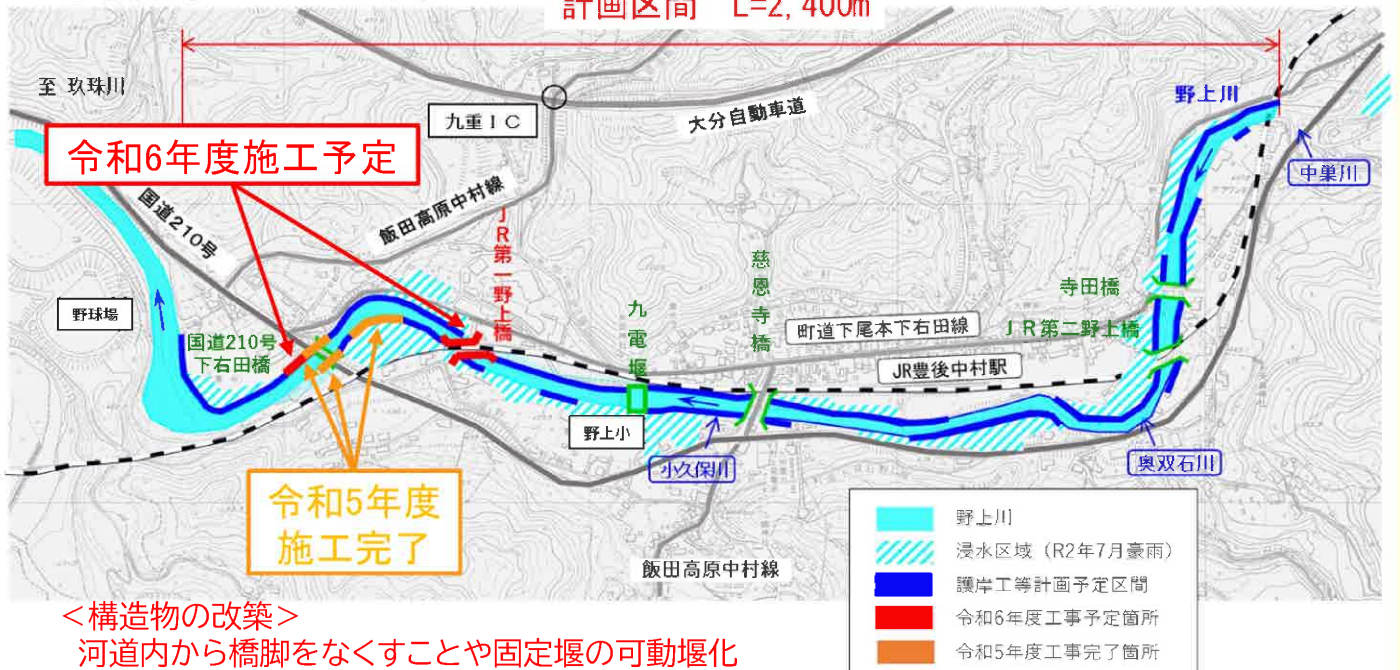
『ことわざの「河童の川流れ」の反対の意味で、事業が成功することを願って・・・』との思いが込められています。この河川改修事業が、本来の目的に加え、まちづくりの下支えにもなれば幸いです。



事業の目的

家屋等の再度浸水防止を図るため、河川の掘削や拡幅、橋梁や堰などのネックとなる構造物の改築によって流下能力を確保し、再度災害の防止を図ることを目的としています。

計画区間 L=2,400m



<構造物の改築>
河道内から橋脚をなくすことや固定堰の可動堰化

事業の進捗状況

令和5年度は、河川を拡幅するための護岸工事の一部を実施しました。また、JR第一野上川橋りょうの架け替え工事にも着手。

そのほか、今後工事を行う護岸の詳細設計や地質調査なども行っています。



護岸工事



事業のこれからなど

令和6年度は、JR第一野上川橋りょうの工事が本格化。また、河川を拡幅するための護岸工事も継続して行います。

2/28(水)に、野上小学校でVRを用いた事業説明を行いました。事業のことや河川のこと、防災のことを知ってもらう取り組みも継続する予定です。

